



ともしび保育園 ～そっとお耳にいれたいお話～



2022年10月号

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、実りの秋…楽しみの多い季節がやってきました。

ともしび保育園では毎年10月にファミリーデーという行事があります。

日頃子どもたちが楽しんでいることや興味を持っていることを取り入れながら本番に向け体を動かすことを存分に楽しんでいます。

また、下旬には4歳児、5歳児クラスがバスに乗り千葉県佐倉市まで芋ほり遠足に出かけます。秋の自然の中で収穫の喜びを体験し、後日みんなで掘ったサツマイモを園庭で蒸かして味わうお芋会があります。自分たちで収穫したお芋の味は格別です。

皆さんのご家庭ではどんな秋になりますでしょうか？お子様と一緒にさまざまな秋を見つけながら毎日元気に過ごしていきたいですね。

<10月の予定>



日時	行事	備考
17日(月) 9:30~11:00	オープンスペース	地域専用の部屋を開放し親子で遊べるお部屋です。身体測定・育児相談も行っています。 4組限定になります。
毎週水曜日	図書貸し出し	保育園にある絵本の貸し出しをしています。お子様1人につき5冊、1週間貸し出しができます。お気に入りの絵本を見つけてみませんか？

★ただいま交流保育、食事会、ティータイム、誕生会はコロナウイルス感染拡大防止のためお休みしています。



※お申し込みや詳細は、子育てひろば情報発信システム「**こもれび**」をご覧ください。

こちら👉



電話問い合わせ先：ともしび保育園
 ◆電話番号 3644-2747
 ◆受付時間 月～金曜日 10:00～16:00



3歳児クラスで人気の感触遊び



こぐま組では感触遊びをしています。感触遊びは手で素材に触れてその感触を感じ取ることができます。手からの刺激を受けることで脳の発達が促進されるばかりでなく、子どもたちの中で「楽しかった」という思いがたくさん残り、いろいろなものへ触れることに抵抗がなくなっていきます。いつもは触ることのできない小麦粉やかんてん、片栗粉などの食材に触れることができます。袋の中に入っている粉の匂いを嗅いでみたり、粉を触って「白くなった」「雪みたい」と言って喜んでいます。3歳児クラスでは子どもたちが粉から作ることでまるで料理をしているかのように遊んでいます。袋の中に魔法の粉（食紅）を入れ、水を入れ、スプーンでかき混ぜます。すると段々と小麦粉粘土や片栗粉スライムになっていきます。子どもたちは「クッキーができた!」「とろとろしている!」などいろいろな感想を持ち楽しんでいます。

片栗粉スライム



【材料】
片栗粉、水、食紅（口に入れなければ絵の具でも可）

【作り方】
 ・片栗粉をカップの中に入れる。
 ・片栗粉の感触を楽しむ。
 ・片栗粉の中に少量ずつ水を入れる。水の量によりスライムの硬さが上の写真のように変わってくる。

※スプーンですくって垂らしたり、手にのせてみるなど楽しむことができます。

小麦粉粘土



【材料】
 ・小麦粉、水、塩、油
 食紅（口に入れなければ絵の具でも可）

【作り方】
 ・小麦粉 100g に対して 50 mlの水を混ぜる。
 ・塩、油を少量入れる。
 ・ある程度固まってきたら袋から取り出し、食紅を入れて練りこむ。

※袋に入れて混ぜると手に小麦粉が付かないのでおすすめです。
 ※色を付ける場合は食紅を水に溶かしてから小麦粉と混ぜると色が付きやすいです。